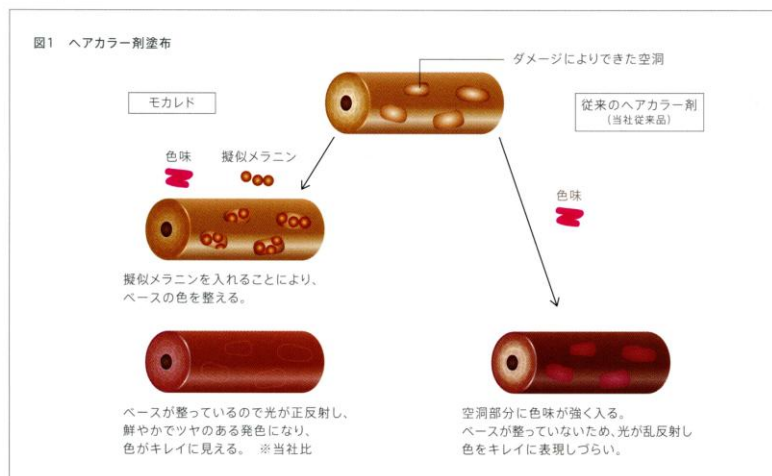


1 BASE SET UP ベースセットアップ処方

色味鮮やか、ツヤ美しく

ヘアカラー施術された毛髪は、ダメージやメラニンが分解されてきた空洞があるため、染色すると染まりにムラができます。そのムラにより光の反射が乱れ、発色は鈍くなります。コタカラー モカレドでは、空洞を埋める染料(擬似メラニン)を配合し、ベースの色を整えることで、光の乱反射を抑え、鮮やかでツヤのある発色を可能にしました。(図1参照)

※光沢紙とコピー用紙 見え方の例(図2参照)



2 ONLY OXIDATION DYE 酸化染料オンリー処方

色持ち長く、美しく鮮やかな発色を実現

ヘアカラー剤の染料には、染料の色そのまま毛髪を染色する直接染料と、酸化重合して染色する酸化染料があります。直接染料は、鮮やかな色を表現しますが、酸化重合しないため、変色・褐色が早い傾向にあります。コタカラー モカレドでは、ベースセットアップ

処方鮮やかな発色を可能にしたため、直接染料を使用しない染料の構成が可能となりました。変色・褐色の少ない酸化染料のみの構成により、美しく鮮やかな色を長く楽しむことを実現します。

3 OIL PACK BASE オイルパックベース処方

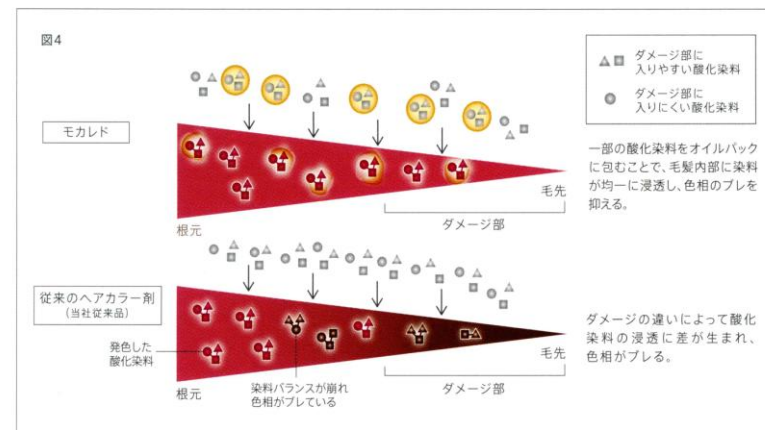
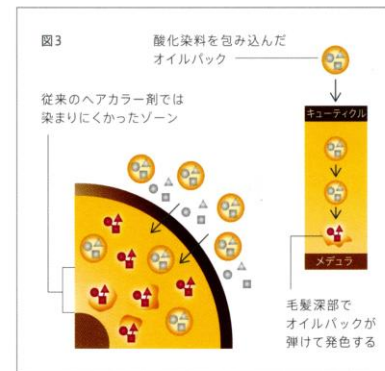
スクワランとミツロウのオイルパックで、「浸透」「均染」

酸化染料を毛髪深部まで浸透

一部の酸化染料を包み込んだオイルパックが毛髪深部の脂質と馴染み、弾けて発色します。オイルパックに包まれていない酸化染料は、毛髪表面近くで発色します。コタカラー モカレドは毛髪深部と表面部の両方から発色するため、従来品よりもしっかりと染めることができます。(図3参照)

毛髪を均一に染める

染料は、毛髪のダメージの差によって、浸透・定着が異なります。酸化染料をオイルパックで包み込み、適した染料バランスのまま浸透させることで、色相のブレを抑え、根元から毛先まで均一な色相で発色します。(図4参照)



配合成分

 ハチミツ (1剤 保湿) アミノ酸等が豊富に含まれ、保湿効果が優れています。ヘアカラーの放置時間中の薬剤の乾燥を防いで発色効果を高め、ツヤ感をアップさせます。	 モモ葉抽出液 (1剤 保湿) バラ科の植物であるモモの葉から抽出されたエキスです。保湿効果があり、乾燥しやすい肌のキメを整えます。	 ミツロウ (1剤 エモリエント) ミツバチの巣から取り出した油性成分です。高い保湿性があり、薬剤にマイルドな塗布操作性を与えます。 ※オイルパック構成成分	 スクワラン (1剤・2剤 エモリエント) 天然のエモリエント成分です。ヘアカラーによる頭皮の乾燥を防ぎ、うるおいを保ちます。 ※オイルパック構成成分	 トレハロース (2剤 保湿) 高い保水力をもつ天然の糖質です。ヘアカラーの放置時間中の薬剤の乾燥を防いで発色効果を高め、ツヤ感をアップさせます。
---	---	--	---	--

COTA COLOR MOCAREDE

COTA COLOR MOCAREDE